

Business News

第11号

三井住友海上経営サポートセンターでは、会員企業の経営者の皆さまから各種経営相談をお受けしています。また、Business News を定期的にお届けして皆さまに各種経営情報をご提供いたします。今回は、『がんばれ中小運送会社』のコラムを掲載します。長年物流業向けに経営アドバイスを実施してきた当センターの小山 雅敬（現 法人営業推進部長兼法人開発室長）が実際に直面した事例を中心に、中小運送業経営者に向けた応援歌のつもりで執筆したものです。運送業以外の経営者の方にもご一読いただければと思います。

“連載”「がんばれ中小運送会社」～「人材教育は根気」

関西に所在するA運送は保有車両100両を超える中堅運送会社である。地元の食品メーカー数社から委託を受け、食品の保管配送業務を行なう。社長は50才、ドライバーの出身であり、社長一代で築いた会社である。この会社は、丁寧な荷扱いやドライバーの対応の良さが評判を呼び、営業活動を一切しなくても取引の引き合いが荷主側から来る稀有な優良会社である。

この会社では、半年に一度、全社員にレポート提出を義務付けている。レポートの内容は自由。業務に関連したことを書く人もいれば、自分の趣味や家族のことを書く人など様々である。社長はこのレポートを「何でも感想文」という。全員にレポート用紙1枚を渡しているが、裏までびっしり書く人や何枚もつけ加えて書く人が多く、大半の社員が真剣に思いを綴っている。その一枚一枚に社長がコメントを書いて、本人に返却している。コピーはファイルにして社内に保管しているが、その厚さは一回につき10cmほどにもなる。

ある時、そのレポートの中の一枚に私の宝物は家族です。いつも家族に恥ずかしくないような運転をしたいと思っています。家族のためにも事故は絶対に起こしません。と書いてあるのを見て社長は全ドライバーに通達を出した。家族の写真を運転席に貼っておくように。無理な追い越しやスピードを出す前に、自分の子供が見ていることを考えて欲しい、との願いだ。もともと事故の少ない会社ではあるが、細かい意識付けが功を奏し、大きい事故は一件も発生していない。

また、この社長は、玄関の整理整頓を極めて厳しく指導している。玄関は会社の顔だ。というのが社長の考えだ。「玄関には様々な人が来ます。取引業者も来れば、荷主も来る。初めて来たひとにも必ず玄関は通ります。玄関で会社全体を判断されるのです。」と言う。従って社員が靴を脱いで上がる時、靴先を外に向けて揃えて置かないと、大変厳しく注意される。ドライバーがその都度靴を揃えている姿は、あまり他の運送会社では見かけない様子である。

社長は「運送業の経営は人材教育につける。」との信念を持っている。私が「御社はうまく成功していますね。」と言うと、社長は「いえ、まだまだです。人材教育は賽の河原で石を積み上げているようなものです。やっと積みあがったと思ったらガタガタと崩れる。この繰り返しですよ。あきらめずに根気よくやる。これしかないですね。」と答えた。
(三井住友海上経営サポートセンター 小山 雅敬)

Business Newsは、Eメール発信に移行しましたので、未登録の会員の方は、FAXまたはメールで配信先アドレスをご登録ください。

経営サポートセンター（keiei_support@ms-ins.com）宛Eメールで「氏名・会社名」をお送りいただけますと、正確なアドレス登録ができます。FAXの場合は、下欄にご記入のうえ 03-3259-7402 にお送り願います。

会社名・役職			お名前			様
電話・ファックス	TEL	-	-	FAX	-	-
Eメールアドレス → メール配信先 のご登録						

ご記入頂いたお客様の情報は、弊社セミナーのご案内や情報提供のために利用させていただきますので、ご了承願います。

このニュースは三井住友海上経営サポートセンターの会員様に発信しております。 Eメール：keiei_support@ms-ins.com

三井住友海上火災保険(株) 〒101-8011 東京都千代田区神田駿河台3-9 TEL03-3259-6721 / FAX03-3259-7402